

「(仮称)三井ショッピングパーク ららテラス北綾瀬」建築着工 2025年夏開業予定 ～北綾瀬駅直結、ライフスタイル型商業施設が誕生～

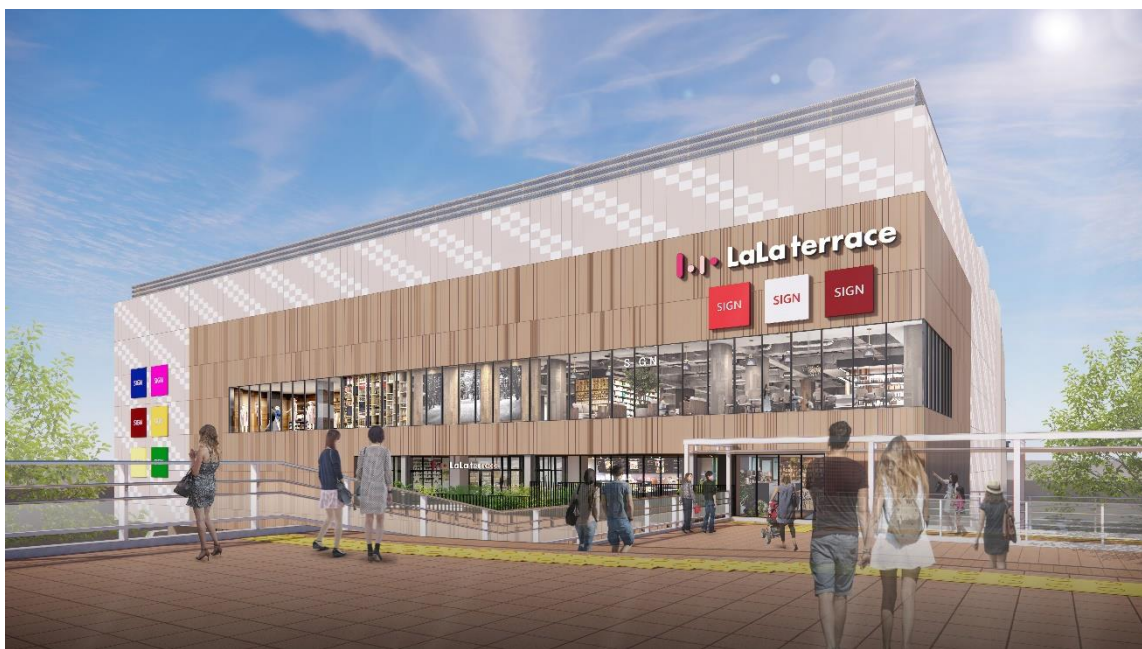
本リリースのポイント

- ・ 東京メトロ北綾瀬駅前にてライフスタイル型商業施設「(仮称)三井ショッピングパーク ららテラス北綾瀬」が着工。2025年夏開業予定。
- ・ 北綾瀬駅とデッキで直結。駅前交通広場にも面し、北綾瀬駅前の賑わい創出や生活利便性の向上に貢献。
- ・ スーパーマーケットやエリア初となる大型フードコートなど、生活利便性向上に資する約50店舗で構成。

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区、代表取締役社長:植田俊)は、東京都足立区谷中にてライフスタイル型商業施設「(仮称)三井ショッピングパーク ららテラス北綾瀬」を今般建築着工したのでお知らせいたします。なお、開業は2025年夏を予定しています。

本計画地は、東京メトロ千代田線「北綾瀬」駅前に位置しています。北綾瀬駅北改札からペDESTリアンデッキで直接接続される予定となっており、駅前の交通広場にも面するアクセス性の高い施設です。駅前立地の高いポテンシャルを活用し駅前の賑わいを創出することで、活気ある街づくりに貢献いたします。

地域居住者のデイリーニーズに応じた約50店舗を揃え、魅力あふれる商業環境による生活利便性の向上を図ります。また、効率的なエネルギー運転管理等によるCO2排出量の削減など、持続可能な社会の実現にも取り組みます。



「(仮称)三井ショッピングパーク ららテラス北綾瀬」外観イメージ
(北綾瀬駅からのペDESTリアンデッキより)

<商業機能>

地上 4 階建ての施設内には、スーパーマーケット、ファッション、雑貨、飲食、サービス等、生活利便性の高い約 50 店舗をそろえ、地域居住者や北綾瀬駅利用者の方をメインに、幅広い世代のお客様にお楽しみいただける施設となります。また、綾瀬エリア初となる大型フードコートを設けます。

<駅前賑わい創出への寄与>

足立区が事業推進中の北綾瀬駅から伸びるペDESTリアンデッキと、当施設 2 階が直接接続する予定です。また、駅前交通広場にも面する非常にアクセスのよい立地となっており、当施設の開業により、駅前の賑わい創出や生活利便性の向上を図ります。

<サステナビリティに関する取り組み>

効率的なエネルギー運転管理や省エネアイテムの導入等により、CO2 排出量の削減をはじめとしたサステナビリティに関する取り組みを推進してまいります。



外観 鳥瞰イメージ(南西側より)

<添付資料①> 「(仮称)三井ショッピングパーク ららテラス北綾瀬」概要

所在地	東京都足立区谷中四丁目1番12他(地番)
敷地面積	約8,700㎡(約2,630坪)
構造規模	鉄骨造地上4階、地下1階建
延床面積	約31,700㎡(約9,600坪)
店舗面積	約16,400㎡(約4,900坪)
店舗数	約50店舗
駐車台数	約200台
交通	東京メトロ千代田線「北綾瀬」駅直結
スケジュール	着工：2023年6月 開業：2025年夏(予定)
事業主	三井不動産株式会社 他
設計会社	基本設計：株式会社石本建築事務所 実施設計：株式会社大本組 東京本社一級建築士事務所
施工会社	大本・三浦建設共同企業体
環境デザイン	株式会社船場

<添付資料②> 位置図

【広域図】



【狹域図】



＜添付資料③＞ 三井不動産のライフスタイルパーク型商業施設(2023年6月時点)

埼玉
 ■三井ショッピングパーク ララガーデン川口
 ■三井ショッピングパーク ララガーデン春日部
 ■ステラタウン
宮城
 ■三井ショッピングパーク ララガーデン長町
千葉
 ■（仮称）南船橋駅前商業施設計画 2023年冬開業予定
東京
 ■三井ショッピングパーク LaLaテラス南千住
大阪
 ■ベルファ都島ショッピングセンター
神奈川
 ■三井ショッピングパーク ららテラス武蔵小杉
 ■新川崎スクエア
 ■トレアージュ白旗
 ■三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG 2024年春開業予定
 ■（仮称）三井ショッピングパーク ららテラス北綾瀬 2025年夏開業予定

<添付資料④> 三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

- ・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」
<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>
- ・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」
https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/
- ・「グループ生物多様性方針を策定」
<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

* 本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 3 つの目標に貢献しています。

目標 8 働きがいも経済成長も
目標 11 住み続けられるまちづくりを
目標 13 気候変動に具体的な対策を

